

Ti Application Note No. T- 71

Title	「イオン界面活性剤」電極を用いたパラジウムの定量
概要:	「イオン界面活性剤」電極を用いたヘキサデシルピリジニウムクロリドによる電位滴定によるパラジウム(II)の測定
サンプル:	パラジウムめっき浴または塩化パラジウム(II)
サンプルの 前準備:	なし
装置 アクセサリ:	702、716、736、751または785 Titrinoまたは726 Titroprocessor、6.0507.120「イオン界面活性剤」電極、 6.0726.100 Ag/AgCl参照電極
分析:	最小6mgのPd ²⁺ を含む適切な量の試料溶液をビーカーにピペットで採取し、1mol/L HClと1mol/L NaClを含む溶液20mLを加える。蒸留水20mLを加えた後、ヘキサデシルピリジニウムクロリドc(HDPCI) = 0.02mol/Lで滴定する。
計算式:	1 mL c(HDPCI) = 0.02 mol/Lは1.0642 mg Pd ²⁺ に相当する $\text{Pd}^{2+} \text{ (g/L)} = \text{EP1} * \text{C01} / \text{C00}$ $\text{EP1} = \text{titrant consumption in mL}$ $\text{C00} = \text{sample volume in mL}$ $\text{C01} = 1.0642$
結果:	AVG(4) = 1.110 ± 0.002 g/L Pd ²⁺
備考:	Pd ²⁺ の量が少なすぎると間違った結果が得られます (測定の直線範囲外)